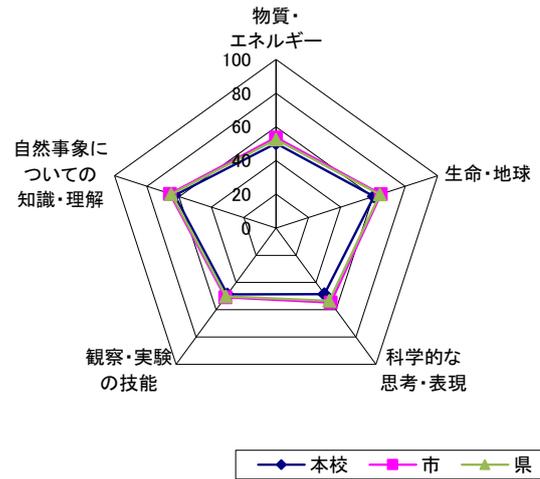


# 宇都宮市立清原東小学校 第5学年【理科】分類・区分別正答

## ★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	物質・エネルギー	50.2	53.7	52.5
	生命・地球	60.6	64.9	64.3
観点	科学的な思考・表現	48.5	54.7	53.4
	観察・実験の技能	48.7	50.8	50.3
	自然事象についての知識・理解	62.8	65.7	64.9



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平均正答率は、県、市の平均正答率をやや下回っている。</li> <li>○バイメタルを温めたときの様子を推測する問題、水は熱せられると上方へ移動すること、金属は熱した部分から順に温まることへの理解が高い児童が多く見られる。</li> <li>○水から氷になるとき、体積が大きくなることや氷が水になるときの温度変化については、市の正答率とほぼ同じである。</li> <li>●光電池と光の強さの関係を問う問題については、理解が不十分な児童が多い。</li> <li>●水蒸気についての理解が不十分な児童が多く、市の正答率より低くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画教材を有効に活用させたり、実験を始めとする体験活動を充実させたりして、実感をもって理解できるようにする。</li> <li>・実験前の予想においては、予想とそう考えた理由をしっかりと記述させることで、科学的思考・表現を深められるようにする。</li> </ul>
生命・地球	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平均正答率は、県、市の平均正答率を下回っている。</li> <li>●人の背中や手が丸く曲げられる理由を説明する問題については市の正答率より低くなっており、理解が不十分な児童が多いことが見られる。</li> <li>●気温による植物の生長の様子についての問題や気温の正しい測り方についての問題について理解が不十分な児童が多く見られる。</li> <li>○月の動きについての問題については、9割の児童がよく理解している。</li> <li>○●星座早見板の月日と時刻の合わせ方については、県、市の正答率を上回っているが、星座早見の使い方についての理解が不十分な児童が見られる。</li> <li>○一日の気温の変化の様子からその日の天気を推測できる児童は8割以上と高い。</li> <li>●空気中にある水蒸気の変化についての問題についての理解が不十分な児童が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物や星の観察など一単位時間では観察が完結しない学習では、動画教材を活用することで、植物の成長や星の動きなどを理解できるようにする。</li> <li>・植物の成長や温度の変化などについては、グラフを用いて特徴を整理することで、物事の関連性をつかめるようにする。</li> <li>・絵、言葉、表、グラフなど様々な表現方法を組み合わせてまとめさせることで、理解を深められるようにする。</li> </ul>